

超音波による厚さ測定（UM）実技コース

一般財団法人 発電設備技術検査協会
溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

日本産業規格 JIS Z 2355「超音波厚さ測定試験」に従った、超音波による鋼材の厚さ測定の原理、装置の校正方法、測定上の注意事項等について解説、指導します。実技研修は実際の厚さ測定を体験して頂くために、減肉模擬試験体、小径管試験体、塗膜付き試験体等を用いて行います。

なお、ご要望に応じて JIS Z 2305:2013「非破壊試験技術者の資格及び認証」に規定する訓練及び訓練時間を証明する文書を発行します。

注意：この研修は超音波厚さ測定・レベル1 取得のための実技試験対策研修ではありません。

1. 開催場所 一般財団法人 発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター

2. 開催日 令和7年10月27日（月）

3. 時間 9：30～17：00

4. 研修費用 22,000 円／人
(昼食付, 消費税込)

5. 定員 6名

6. 必要なもの 作業服, 関数電卓, 筆記用具



JR 鶴見線浅野駅から徒歩2分

7. 申込み方法 参加を希望される方は、右のお申込フォームに必要事項を入力の上 送信してください。

[お申込フォーム](#)

尚、ホームページからの申込みが不可能な場合は、次々頁の申込用紙に必要事項をご記入の上、メール又はFAXでお申込み下さい。
定員に達した場合には締め切らせて頂きます。

[連絡先]

〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町14-1

一般財団法人 発電設備技術検査協会

溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

TEL：045-511-1374 FAX：045-511-2750 e-mail：academy@japeic.or.jp

超音波による厚さ測定（UM）実技コースカリキュラム

	時間	研修内容	時間	
1 日目	9:30～11:00	【講義】 超音波厚さ計の原理を学び、正しい使用方法、実際に厚さ測定を実施する立場に立ち、様々な状況に応じたことを解説する。	1.5H	1 日 (計 6.5H)
	11:00～12:00	【実技研修】 1. 厚さ計の取り扱い方法 2. 厚さ計の性能測定(誤差、測定下限)	1.0H	
	12:00～13:00	昼食		
	13:00～17:00	【実技研修】 各種測定方法習得 1. 1回測定法 2. 2回測定法 3. 連続測定法 4. 多点測定法 5. 精密測定法 6. 塗膜上からの測定法 7. 異材質の厚さ測定	4.0H	

「超音波による厚さ測定（UM）実技コース」研修申込書

カタカナは全角で入力して下さい

申込担当者	開催日		☐ 令和7年10月27日 ☐	
	会社・団体名(※必須)			
	ご住所(※)	〒 ー		
	ご氏名(※)			
	所属部課名			
	電話番号(※)/FAX 番号	TEL :	FAX :	
	e-mail address(※)			
	確認 e-mail address(※)	(もう一度 e-mail address を入力して下さい)		
受講希望者	所属部課名	氏名(※)	フリガナ	研修費用 (税込)
				22,000円
合計：22,000円 × 人数				
ご要望等ございましたら、下欄にご記入をお願いいたします。				

- ・本申込書受領後に受講承諾書、請求書を送付させていただきます。受講承諾書、請求書はPDF ファイルにて送付いたします。紙媒体が必要な場合は、ご要望欄にご記載ください。
- ・本フォームの個人情報は、本講座の運営目的にのみ利用させて頂き、別の目的で使用することはありません。
- ・受講料は受講日一週間前までに、請求書記載の指定口座にお振込みください。
(振り込み手数料はご負担願います)。
- ・講習日の一週間前までにキャンセルのお申し出があった場合には、受講料は返却いたします(振込み手数料は御負担して頂きます)。それ以降のキャンセルは、受講料の返却はいたしかねますのでご了承下さい。
- ・申し込まれた方が万一欠席される場合は、代理出席ができますので、事前に代理出席者の氏名を連絡して下さい。

問合せ先；溶接・非破壊検査技術センター 研修センター (e-mail:academy@japeic.or.jp)

TEL:045-511-1374 FAX:045-511-2750